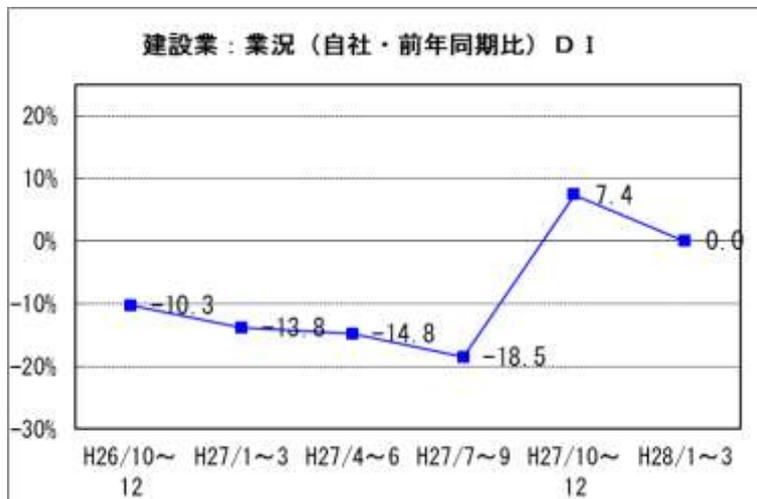


3. 建設業の動向

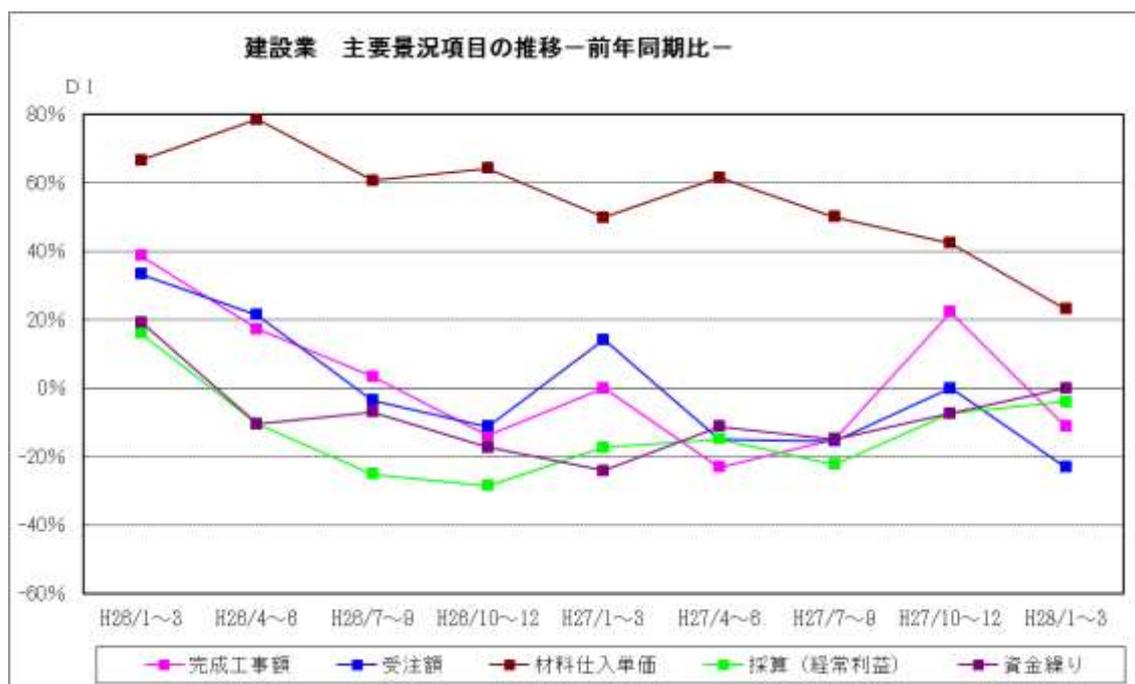
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は0.0。前期の7.4から7.4ポイント下落した。来期見通しは、マイナス12.0と下落の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

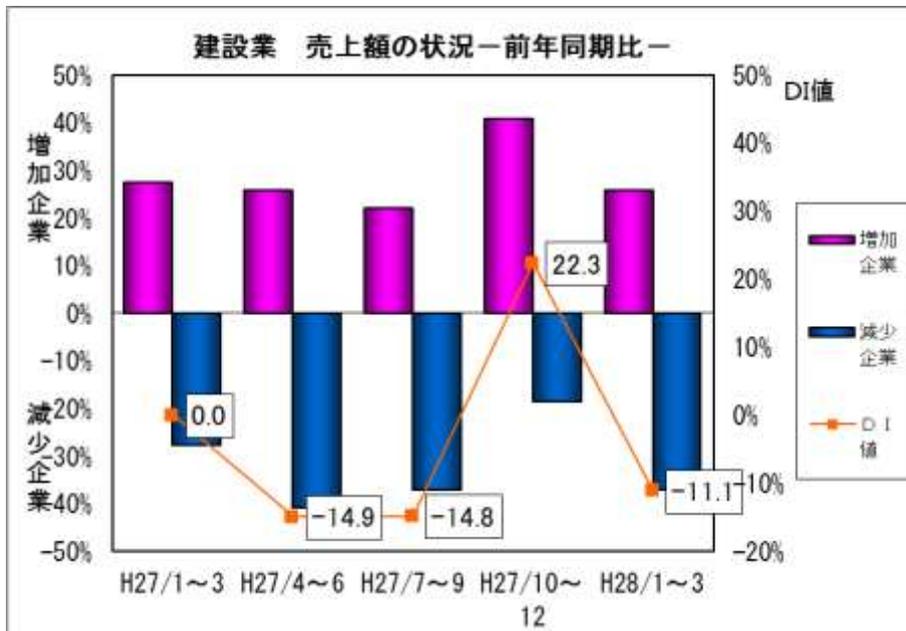
	前々期 (27年7月~9月)	前期(A) (27年10月~12月)	今期(B) (28年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲ 14.8	22.3	▲ 11.1	▲ 33.4	▲ 18.5
受注額	▲ 15.4	0.0	▲ 23.1	▲ 23.1	▲ 52.0
材料仕入単価	50.1	42.4	23.1	▲ 19.3	7.7
採算(経常利益)	▲ 22.2	▲ 7.4	▲ 3.9	3.5	▲ 19.2
資金繰り	▲ 14.8	▲ 7.4	0.0	7.4	▲ 3.7



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

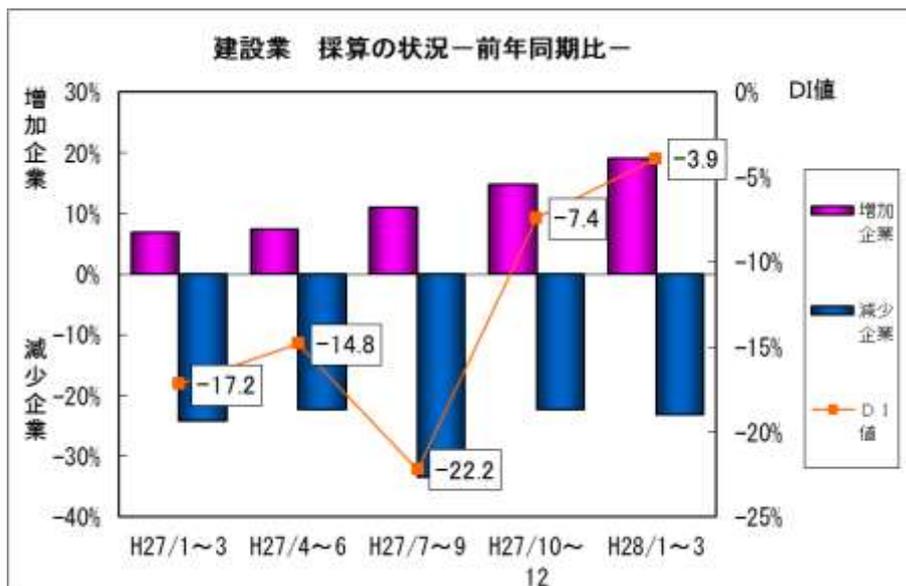
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額D I 値は▲11.1。前期の22.3から33.4ポイントの下落となっている。来期見通しは▲18.5と下落の見込み。



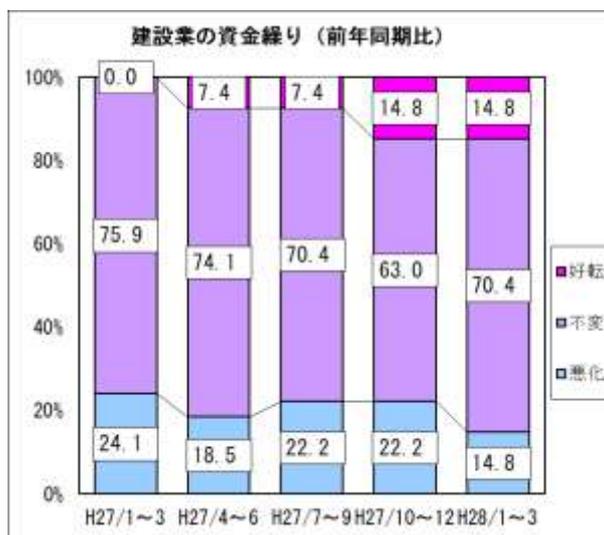
②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値は、マイナス 3.9。前期のマイナス 7.4から3.5ポイント上昇した。来期見通しは、▲19.2と下落する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は0.0。前期のマイナス7.4から7.4ポイント改善した。来期見通しは、マイナス3.7と下落の見込み。

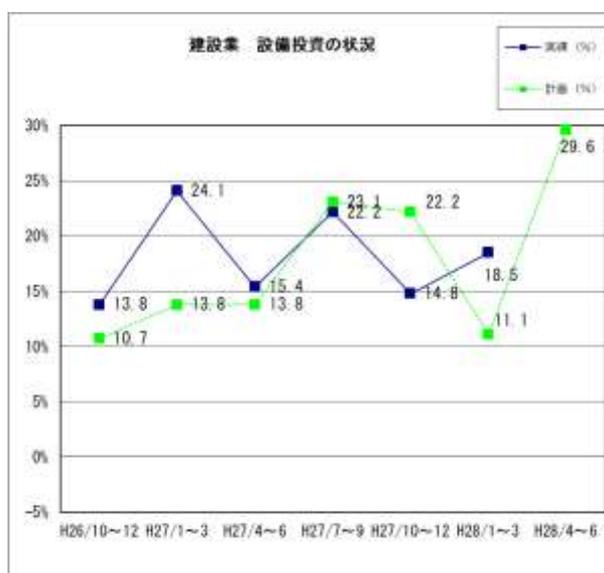


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	2	1	1	0	0	0	0	23
前期実施 (%)	14.8	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.2
今期実施 (実数)	5	0	1	2	2	0	1	0	0	22
今期実施 (%)	18.5	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	81.5
来期計画 (実数)	8	1	1	1	4	0	1	0	0	19
来期計画 (%)	29.6	12.5	12.5	12.5	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	70.4

今期設備投資を実施した企業は5社（18.5%）。前期（平成27年10～12月期）の実施企業4社（14.8%）から増加。来期は8社（29.6%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 30.4%→今期 47.6%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 39.1%→今期 42.9%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 39.1%→今期 38.1%)

となっている。

